

INTERVIEW

インタビュー

岩手銀行葛巻支店長

はたやま ひでき
畑山 英己 さん (46歳)



地域の金融機関として使命感を持って

Q. 自己PRをどうぞ。

花巻市出身で、前任地は釜石市内陸部の中妻支店です。転任直前の昨年3月に東日本大震災が発生し、市内にある他の2つの支店は営業ができなくなりました。中妻支店は自家発電設備があったので、すぐに営業を再開しましたが、家や車、通帳を丸ごと流された方々が殺到して、本当に大変でした。

妻の実家である釜石市に、妻と息子3人を残し、昨年7月7日の七夕に赴任しました。普段は新町の社宅で単身生活のため、夕食は会合や職場の親睦を兼ねて近くの飲食店の利用が多いです。

ゴルフは、趣味の域まで達しませんが、町の協会の皆さんと

ご一緒した際、迷惑をお掛けしない程度に、楽しむことができればと思っています。

Q. 葛巻町民の印象は。

色々な立場の方々为一体となって、町を盛り上げようと奮闘されており、一生懸命な人たちが多く町だと感じています。

Q. 岩手銀行の地域貢献は。

当行では、震災孤児・遺児を支援する「いわて学びの希望基金」への寄附や、県南産のハイブリットカーを巡回車両として被災地へ寄贈するなど、地域の金融機関として使命感を持って支援に取り組んでいます。

Q. 町民へのメッセージを。

一町民の立場として行事などに参加させていただき、行政、商工団体、自治会、町民の皆さんと一緒に、少しでも町の活性化のお役に立てるよう盛り上げていきたいと思っていますので、行員一同よろしくお願ひします。

議会報告会は秋以降に開催



前任期中に開催された議会報告会(土谷川)

議会では、これまで町民の皆さんの声を町の施策に反映させるため、「議会報告会」を自治会ごとに行ってききました。

先の議会議員改選に当たり、現職議員10人全員が無投票で再任されました。

今任期中も議会報告会を秋以降に開催し、議会活動の内容をお知らせするとともに、皆さんの考えをお聞かせいただき、町に政策提案していきたいと考えています。

情報公開

議長が議会の対外的活動をするための経費が議長交際費です。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

4月	26,000円	(消防団定例表彰祝賀会ほか)
5月	56,000円	(七滝まつりほか)
6月	21,000円	(すみれ荘完成祝賀会ほか)

広報発行常任委員会

辰柳 敬一

編集後記

3月11日に発生した東日本大震災から、1年と4カ月が過ぎました。

国策で進めた原子力発電ですから、国の責任ですべて解決しなければならぬと思います。

6月定例会の様子をお届けします。何かご意見等がありましたら、事務局までご一報いただければ幸いです。

「くずまき議会だより」は、ユニバーサルカラーとユニバーサルフォントに対応しており、より多くの方に視認しやすく、判読しやすいように配慮して制作しております。一部当たり約42円で作成されています。

印刷：川口印刷工業株式会社 〒020-0841 岩手県盛岡市羽場10-1-2

